

佐賀県高等学校 PTA 新聞

発行 佐賀県高等学校PTA連合会
佐賀市南佐賀3-11-15
(佐賀県立佐賀東高等学校内)
電話 0952(29)2573
FAX 0952(26)5435
印刷 大同印刷株式会社

会 総 常 通
(書面審議)

会長に西岡豊氏を再任

佐賀県高等学校PTA連合会は、令和2年度「通常総会」を6月11日(木)に開催する予定で準備を進めてきたが、5月14日(木)に行った第1回佐高P連役員会において、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から総会を中止し、書面による審議を行うこととなった。

「令和元年度事業報告並びに決算・監査報告」「令和2年度役員(案)・委員会組織(案)」「令和2年度事業計画(案)並びに予算(案)」の3つの議案について表決した結果、すべての議案について原案どおり可決し、西岡豊会長(佐賀商業高等学校後援会会長)が再任された。また、総会の中で予定していた「功労者」表彰、「感謝状」の贈呈は今回できなかったため、後日、賞状と記念品を各学校にお送りした。受賞者の氏名は第2面に掲載。



西岡会長は、平成29年度から佐賀県高P連の会長を務め、今年で4年目。平成30年には、第68回全国高P連大会佐賀大会の実行委員長も務めた。

優良賞
九州地区高P連
広報紙コンクール

佐賀西高等学校後援会 「薫楠」が5年連続で受賞

九州地区高等学校PTA広報紙コンクールにおいて、佐賀県立佐賀西高等学校後援会の広報紙「薫楠(くんなん)」が、今年度優良賞を受賞した。「薫楠」は、平成28年に優良賞を受賞し、その後、優秀賞、優良賞を交互に受賞し、今年で5年連続の受賞となった。



このコンクールは、九州各県の優秀作品5紙を対象に審査が行われ、九州地区で入賞作品10紙(最優秀賞1紙、優秀賞4紙、優良賞5紙)を決定し、毎年、6月に開催されている九高P連大会で表彰されている。

私の好きな言葉

「やつてみせ、言つて聞かせて、させてみせ、誉めてやらねば、人は動かじ」

これは、連合艦隊司令官山本五十六の言葉です。人は皆、糧を得るために、それぞれに叶った業を求めているわけですが、誰もが最初は初心者です。経験を積み、近い将来、世の中で活躍される君たちが、リーダー的存在になった時に、この言葉の重みが味わえることを祈ります。

佐賀県立鹿島高等学校 PTA会長 尾崎 正見

「ついで」

会長の西岡豊です。今年度もよろしくお願ひいたします。

さて、今年は新型コロナウイルスの影響で、皆さんに直接お会いする機会がなくて大変残念に思っています。5月の役員会は何とか開催できましたが、6月の総会では中止し書面審議とさせていただきます。

また、全国高P連の会議をはじめ、県内外で開催される会議もWeb会議が多くなり、改めてICTを活用した社会になったことを実感しています。

これから先、一日も早くコロナが収束し、県内でも例年どおりのPTA活動が展開できるようになることを期待するとともに、来春卒業予定の子どもたちの進路希望が実現できることを願っています。

書面審議の内容

一 令和元年度事業並びに決算・監査報告

事業及び会務報告の後、決算・監査の報告を行う。
収入 1506万6371円
支出 1291万431円
差引 215万5940円
(次年度へ繰越)

二 役員改選

会長に西岡豊氏を再任。副会長、理事、監事共に左表のとおり承認された。

三 令和2年度事業計画案・予算案審議

新型コロナウイルス禍の中にあるが、事業については例年どおり、佐高P連の地区別指導者研修会を全地区(5地区)開催予定で準備を進め、新聞も9月と1月の2回発行することとした。

令和2年度 役員の皆さん

会長		副会長		理事		監事		顧問	
西岡 豊	佐賀商会長	野中 宣明	佐賀北	山崎 裕史	鳥 栖	中村 咲枝	牛 津	大石 隆成	佐賀東
尾崎 正見	鹿 島	塚原 正見	鹿 島	大石 隆成	佐賀東	石井 隆成	佐賀東	坂田 英樹	伊万里
尾崎 正見	鹿 島	大石 隆成	佐賀東	石井 隆成	佐賀東	坂田 英樹	伊万里	大石 隆成	佐賀東
尾崎 正見	鹿 島	大石 隆成	佐賀東	石井 隆成	佐賀東	坂田 英樹	伊万里	大石 隆成	佐賀東
尾崎 正見	鹿 島	大石 隆成	佐賀東	石井 隆成	佐賀東	坂田 英樹	伊万里	大石 隆成	佐賀東
尾崎 正見	鹿 島	大石 隆成	佐賀東	石井 隆成	佐賀東	坂田 英樹	伊万里	大石 隆成	佐賀東
尾崎 正見	鹿 島	大石 隆成	佐賀東	石井 隆成	佐賀東	坂田 英樹	伊万里	大石 隆成	佐賀東
尾崎 正見	鹿 島	大石 隆成	佐賀東	石井 隆成	佐賀東	坂田 英樹	伊万里	大石 隆成	佐賀東
尾崎 正見	鹿 島	大石 隆成	佐賀東	石井 隆成	佐賀東	坂田 英樹	伊万里	大石 隆成	佐賀東

※なお、西岡豊会長は、全国高P連進路対策委員長及び九高P連進路対策委員長も兼務

佐賀県高P連の主な事業計画は、次のとおりである。

① 通常総会・書面審議

② 第64回九高P連大会

③ 第70回全国高P連大会

④ 地区別指導者研修会

▽鹿島地区 10月3日(土)

▽杵西地区 10月9日(金)

▽佐城地区 10月28日(水)

▽三神地区 11月6日(金)

▽唐松地区 11月6日(金)

この地区別指導者研修会については8月末時点での計画であり、今後の新型コロナウイルス感染の状況をみながら、各地区において決定がなされる。

【参考(次年度の大会)】

・九高P連大会

「鹿島大会」

6月17日(木)・18日(金)

・全国高P連大会

「島根大会」

8月23日(月)・25日(水)

春 秋

新たな知識と技能の両立

3月の全国一斉休校、そして4月下旬からの全国非常事態宣言下での休校は、年度末の反省や課題及び目標の設定を失い、さらには、年度当初の行事の延期や中止により、生徒たちの意欲や関心を削ぎ、発達段階における成長が足踏し、教育活動に大きな停滞を招いた。

学校は、生徒ありき、教室は生徒の声で溢れ、工業高校では機械や作業音、そして放課後の白球音と活気ある部活動、この「あたり前」への有難さや日常の必然性を痛感させられたこの一学期でもあった。

しかし、今後、コロナ禍の拡大による休校や自宅待機も考えられ、有事におけるオンライン授業への対応も同時に備えておく必要がある。ネット環境の整備や指導者のスキル向上も不可欠である。ただ、教師のいないネット環境では、生徒の主眼的な学びが常態化されていないと効果的な学力の定着や補償には結びつかないと考えられる。

特に、工業高校では、百聞は一見に如かず、知識だけの修得では、評価や証に繋がらず、常に技能(実習・実験)とリンクしている専門的な学びが多い。

そこで、知識や実技理論を習得するオンライン授業においては、ものづくりの技能の取得は難しく、実技における分散登校での少人数授業も視野に検討する必要がある。また、この機会にものづくりからひとりの知識と技能修得に係る両輪のあり方や指導法の仕掛けや種まきを考えていきたい。

佐賀工業高等学校
校長 副島 政史



鹿島実業高等学校PTA
新設鹿島高等学校PTA

前会長 藤永 一男氏

鹿島実業高等学校PTAでは、会長及び副会長として、鹿島市内の環境美化ボランティアをはじめ、教育活動の様々な面で尽力していただいた。

また、新設鹿島高等学校PTAの発足時にも、組織作り等に貢献され、佐賀での全国大会で、まとめ役を果たすなど、5年間の功績は大きい。



佐賀農業高等学校PTA

前会長 古川 裕之氏

2年間にわたり、本校PTA会長として役員を中心となりご尽力された。教育の充実と生徒の健全な育成を目的に、進路研修や挨拶運動、広報紙発行、PTAバザー等に取り組まれた。

教室の空調設備設置においては、保護者及び学校の意向を踏まえながら実現した。絶えずPTAとが一体となり日々取り組まれた。



唐津南高等学校PTA

前会長 宮添 聡氏

長年にわたり、本校PTA会長・顧問などを歴任された。在任時は、リーダーシップを発揮され、PTA総会・評議員会など各種会議の出席率向上に努め、会議の円滑な運営を行った。また、文化祭におけるPTAバザーの成功など、「保護者、生徒、職員、学校」を元気にするための各種PTA活動の活性化に貢献された。



嬉野高等学校PTA

前会長 古賀貴美子氏

平成29、30年度は副会長、令和元年度は会長を務め、学校祭や朝の挨拶運動を始めとして、学校内の様々な行事を通して、PTA活動の活性化に尽力した。併せて、(新)嬉野高等学校嬉野校舎支部PTAと塩田校舎支部PTAの代表会長として、PTAの円滑な運営に尽力した。

度賞者。横顔

優秀単P

神 崎 清 明 高 校
金立特別支援学校

功労者

藤永 一男 氏
古川 裕之 氏

全国高P連表彰



神崎清明高等学校PTA

本校PTAでは、学校と家庭の連携を密にするため、定期評議員会やPTAカフェ、カレーバザー、豚汁会、学校視察訪問、ふれあい活動、PTA新聞発行等を行っている。昨年度の総会では、親子の共通テーマとして「命の大切さを学ぶ教室」の講演会を実施した。

金立特別支援学校PTA

本校PTAでは、近隣の高等学校や大学の学生に対して障がいのある子どもたちへの理解・支援のための啓発活動としてボランティア養成講座を開催するとともに本校独自のサマースクールや芸術鑑賞会の企画運営を行い、児童生徒の将来の自立や社会参加を支える取り組みを行っている。昨年度は、九州地区肢体不自由教育研究協議会長崎大会にて、PTA会長により本校PTA活動の取り組みについて発表がなされた。



唐津西高等学校振興会

本校の教育振興会は、役員を中心に、わきあいあいと様々な行事に取り組んでいる。命を大切にすることを育むハナコフェア講演会や年2回(5月・11月)の朝の挨拶運動、大学施設見学研修、3年生激励会など、いろいろな行事に多くの保護者が積極的に参加している。



佐賀清和高等学校教育振興会



本校教育振興会は、例年9月に開催する清和祭(文化祭・体育祭)をはじめとする学校行事を支援するとともに、本校で学ぶ生徒の学習環境を充実して教育の振興を図るため活動を行っている。本学は来年度創立110周年を迎えることに合わせて、学校改革を推進することとしている。

九高P連表彰

優秀単P

唐 津 西 高 校
佐 賀 清 和 高 校

功労者

宮 添 聡 氏
古 賀 貴 美 子 氏

佐賀県高P連表彰

(敬称略)

◎功労者表彰

唐津東	藤田 哲
唐津西	佐伯玄一郎
鹿島実・鹿島	藤永 一男
高志館	増永 丈路
唐津南	宮添 聡
佐賀農	古川 裕之
鳥栖工	水田 敦史
佐賀工定	坂井美和子
鳥栖商	日吉 和裕
唐津商	山口 功

◎功労者表彰

伊商・伊実	末廣 勝行
唐津青翔	清水 久
嬉野	古賀貴美子
ろ う	草場 由里
伊特支	山北 麻子
佐賀女子	上田 雄一
北 陵	高塚 英樹

◎感謝状贈呈

牛 津	古川久美子
鳥 栖 商	日吉 和裕
佐賀西	森 裕章
唐津工	畑津 正勝
武 雄	豊村 貴司
鹿 島	岡 正樹
致遠館	山崎 克子
神崎清明	岩村 彰
佐賀農	古川 裕之
佐賀工定	松本 房子
佐賀西	松尾 敏美
佐賀清和	陣内 恵二
鳥栖商	山口 義民
唐津工	船崎 俊之
武 雄	牟田 久俊
鹿 島	井手口芳季
厳 木	佐伯 悟
有 田 工	百田 憲由

令和元年度 広報紙コンクール参加校

- ・香楠中・鳥栖
 - ・「香楠中・鳥栖高PTA新聞」
 - ・三養基 「三養基」
 - ・神 崎 「かちがらす」
 - ・佐賀西 「薫楠」
 - ・致遠館 「飛躍」
 - ・小 城 「小城高PTA会報」
 - ・伊万里 「笹尾台の風」
 - ・武雄青陵中 「若葉」
 - ・鹿 島 「創鹿」
 - ・高志館 「瀬の音」
 - ・佐賀農 「大地」
 - ・有田工 「有薫」
 - ・塩田工 「観瀾亭」
 - ・鳥栖商 「飛翔」
 - ・佐賀商 「恒星」
 - ・神崎清明 「生命」
 - ・嬉 野 「立志」
 - ・金立特支 「トライアングル」
 - ・東明館 「基の山城」
- 令和元年度は広報紙コンクールに佐賀県内の19校から応募がありました。参加していただいた単Pに心から感謝申し上げます。県内の審査会を3月16日(月)に行い、香楠中・鳥栖、佐賀西、致遠館、高志館、佐賀商の5校の広報紙を九高P連の広報紙コンクールに提出することとなりました。そして、第1面でも紹介しましたように、佐賀西高校の広報紙「薫楠」が優良賞を受賞しました。

シリーズ No30

頑張ってるわ!! 輝いてるわ!!

明治28年、佐賀市に佐賀県簡易農学校として開校、その後白石町に移転し創立126年を迎えている。本校活動の中で、「SGH」「サノン マルシェ」「PTA活動」について紹介します。本校は、平成28年度に文部科学省から「SGH（スーパーグローバルハイスクール）」の指定を受け、今年度が5年目の最終年度となります。「農業高校の専門性を活かしたグローバル・リーダーの育成」をテーマとし、グローバルな課題を見つけ、その解決を目指す取組の中でグローバルな素養を身に付ける事を目指しています。2年生SG選抜者は、昨年8月20日（火）（24日（土））の日程で海外フィールドワークとして韓国を訪れま

「チャレンジ！佐農生！」 夢を実現するために

佐賀農業高等学校



した。また、1月11日（土）（15日（水））には希望者16名がシンガポール農業・語学研修に参加しました。これらの活動を通して、主体性・協調性を高めるとともに、新しい農業の形を学

び、さらに英語力の重要性を再確認しました。生徒たちは、何事も自分で経験することが一番大切だと感じたようでした。



「サノン マルシェ」は年6回開かれ、佐賀自慢の生産物や加工品が白石町内の「元気のたまご」で販売されます。12月のマルシェでは3年生最後の販売会のため準備段階から張り切り、生徒たちは笑顔で最後まで頑張りました。マルシェで培った経



験は、必ず将来の力になると確信します。



「PTA活動」としては、

期間…9月21日（月・祝）から30日（水）までの10日間
「9月30日（水）」は交通事故死ゼロを目指す日

令和2年 秋の交通安全県民運動

スローガン 「守ろう交通ルール 高めよう交通マナー」

サブスローガン 「やめよう！佐賀のよからうもん運転」

本校では、PTA主催で1年生を対象に「キャリア・プランニングセミナー」という企画を行っています。内容としては、いろいろな分野の職業人（卒業生、保護者等）を講師に迎え、自分自身の職業のことや進路選択までの話をしていたくというものです。生徒に自分の将来



プロフェッショナルに学ぶ キャリア・プランニングセミナー

鳥栖高等学校



について考えを広めてもらうことを目的として行っており、2年次へ進級する際の文系、理系の選択を控えた9月に実施することで、生徒の視野を広げる一助となっています。例年、アナウンサーやキャビンアテンダン

ト、公務員、薬剤師等、幅広い職種から十名程度の講師を迎えています。各講座では、なぜその仕事を選んだのかという話に始まり、仕事をしていく上でのやりがいや苦労、裏話にいたるまで、各講師の職業観や人生観、地域への思いなどを織り交ぜながら、真摯に、熱く、そして時には笑いを交えながら語ってくださいます。

その道のプロフェッショナルならではの興味深い話を聞くことができるともあり、毎年、どの生徒も興味津々といった様子で話を耳を傾けています。生徒の感想としては「一人一人違うお客様に対して、それぞれのニーズを細かく聞き、丁寧に仕事をされている姿が心に残りました」（建築士）「1機の飛行機を飛ばすためにとても多くの方々が関わっていて、乗客の安心、安全を第一に考えてくだ



さっていることを知り、改めてありがたく感じました」（空港スタッフ）など、多くの学びがあるようです。生徒たちには、将来、自分たちが仕事を通して社会にどのように貢献できるのかを考えながら、これからの進路選択をしていってほしいと思います。



介護老人保健施設「螢水荘」にて

「地域に愛される学校づくり」 学校家庭クラブ活動を通して

牛津高等学校

本校は全国でも数少ない家庭科単独の専門高校です。4つの学科を有し、生活関連産業のスペシャリストを目指す生徒達が知識や技術の習得に励んでいます。全校生徒が学校家庭クラブに所属しており、ボランティア活動が盛んで、地域の方々と交流活動を30年以上続けていま

す。本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から活動が縮小していますが、できることから実施して行きたいと思っています。活動の一部を紹介いたします。

『お弁当掛け紙絵の作成』 （学校家庭クラブ活動）



お弁当掛け紙絵（生徒製作）

この活動は、20年以上続いている最も長い活動です。現在は小城市の介護老人保健施設「螢水荘」で、高齢者の配食サービスのお弁当に本校生徒が手作りの季節の掛け紙を使っていただいています。掛け紙絵を楽しむにしておられる利用者の方も

今後、地域に愛される学校づくりに取り組んでいきます。



小学生とのマスク作りの様子

多いと伺っており、毎年心を込めて作成しています。

『マスク作りの出前授業実施』
（学科の特徴を生かした活動）



ホストファミリーと記念撮影

佐賀県教育委員会では、これからのグローバル社会を生きぬく人材を育てるために、中学生や高校生の留学や海外研修を支援しています。同時に、令和元年度からは、県内の中学生や高校生が佐賀にいながら学校や地域で同年代の外国の若者と交流し、国際的な視野と世界で通用するコミュニケーション能力を身に付ける機会を増やすために、海外からの留学生や学校交流の受入れを促進しています。

これまで修学旅行や研修旅行等で県内の中学校や高校を訪問し、佐賀の生徒達と交流を行った海外の生徒達は、佐賀の文化・ことば・食を知り、人の温かさに触れ、有意義な時間を過ごすことができました。佐賀の生徒達も、異国の生徒達とコミュニケーションをとる中で刺激を受け、自然に自分の言葉で発信することができるようになり、自信と伝える喜びを体感しています。長期留学生を受け入れた高校では、学習や部活動、学校行事などにも積極的にチャレンジする留学生の様子が在校生にも良い影響を与え、互いにかげがえのない友情を育むとともにグローバル社会への関心を高める

佐賀県留学生等受入促進プロジェクト
佐賀にいながら国際交流を体験しよう
ホストファミリーになつてみませんか

問合せ・申込み先

佐賀県教育庁教育振興課
電話：0952-25-7411
E-mail：global-jinzai@pref.saga.lg.jp

バンク登録QRコード：



留学生、剣道部練習にて

きつかけになったと報告を受けています。

より多くの中高生が、このような機会を得られるよう、教育振興課では、留学や学校交流などで海外から佐賀県を訪れる外国人留学生等を受け入れてくださるホストファミリーを随時募集しています。

海外の生徒を家族として迎え、日々の生活の中で異文化交流を体験してみたい方、国際交流に興味・関心をお持ちの方、1泊だけでもホームステイの受入れを体験したい方、お子様の留学などを検討されている保護者の方やこれまでお子様を留学させた経験のある方など、ぜひホストファミリーバンク登録に御協力ください。

本校の主なPTA活動
本校のPTAは、9名の執行部役員と約30名の地区役員を中心に活動している。振興会総会



金山外国語大学校での研修の様子

学校概要・特色
本校は、平成17年4月に、県立東松浦高校と県立唐津北高校を再編整備して創られた学校で、今年で創立15年目を迎える。創立当時は普通科の高校であったが、平成23年4月より総合学科の高校となる。現在は、人文・芸術系列(人文コース・芸術コース)、自然科学系列、情報ビジネス系列、社会福祉系列の4系列5コースを設置し、全校生徒約220名が学んでいる。

第2分科会

唐津青翔高校PTA活動

～翔く子どもたちを後押しするために～

佐賀県立唐津青翔高等学校
教育振興会会長 石丸 知弘

九州地区高P連大会

てげいつちやがみやざき大会(要項掲載概要)

【目的】
・初対面のPTA役員が面接官となることで、より実践的な面接練習の場を設けるため
・教職員や保護者とは違った立場から、子どもたちの良さをみつけアドバイスするため

【時期】 9月1週の3日間程度
【時間】 17時頃から1時間程度
【形態】 個人面接又は集団面接
終わりに
PTA活動への保護者の関心が高まっており、今後も、子ども・保護者・学校の連携をさらに強めていきたい。



就職希望者への面接指導の様子

就職希望者への面接指導
平成26年度より、おおよそ次のような要領で行っている。



や年2回の役員会などの会議の他、年3回の「朝の挨拶運動」、就職希望者を対象とした「面接指導」、駅伝・ロードレース大会時の「豚汁ふるまい会」、文化祭・体育祭などの学校行事への参加・協力を行っている。

久敬社

来年4月より
女子学生も
受け入れ開始!

首都圏の大学・専門学校等に通学する学生のための寮「久敬社」では、男子寮に隣接する職員棟をリフォームし、来年4月より女子学生の受け入れを始めます。
オートロックや監視カメラによる防犯、防火・防災管理を徹底し、塾監夫妻が24時間常駐して、安心・安全・快適をサポートします。
※新年度募集要項は10月にWeb等で公開予定

塾監夫妻が心身両面をサポート。

治安のよい閑静な住宅街に立地。駅周辺は金融機関や病院、交番、買物スポットも充実。

個室・共用スペースの設備が充実し、入寮時・毎月の費用がとっても経済的。

安心・新鮮食材を使い栄養バランスに優れた朝72食を提供。

首都圏在住であれば気軽に企業インターンシップが受けられる。

詳しくはコチラ

久敬社

最寄りの駅：小田急線 新百合ヶ丘駅/百合ヶ丘駅

お問い合わせ・資料請求 TEL:044-966-1093

同郷の仲間と共同生活を楽しくしてみませんか!

東京での学生生活。考えるべきことは多い。自炊は時間がかかる。外食はお金がかかる。寮費六三、六〇〇円。食費、光熱費込。成長したいのなら、学ぶ環境は重要。一人暮らしで体調崩すと、想像以上にツライ。

松濤学舎

大学、学年を超えたつながりは、財産になる。朝食、夕食付き。ご飯おかわり自由。最寄駅 JR中央線武蔵小金井駅。寮ではデカい風呂。一人暮らしは基本シャワー。寮ではデカい風呂。親元離れて分かる、帰った時にご飯がある喜び。

同郷の仲間と一緒に東京で新たな一歩を踏み出してみませんか!

令和3年度入舎生募集 随時見学歓迎

募集人員 20名程度 [全寮個室]
月額寮費 63,600円 [朝夕2食付(昼・夜を揃く)]
入舎時納入費 90,000円 [入舎費付金・敷金・保証料]
申込期間 令和3年1月中旬～2月上旬

東京 東京都 JR中央線 武蔵小金井駅 徒歩 約10分

松濤学舎 042-381-3676 042-381-3620 shoutouoffice@ias.keeper.ne.jp http://www.shoutougakusya.com

松濤学舎は公益財団法人佐賀育英会が運営する首都圏大学で学ぶ男子学生のための学生寮です。

<施設・設備>

- ・個別居室(机/椅子/ベッド/収納棚/本棚/洋服ダンス/ネット環境整備)
- ・図書室/テニスコート/アスレチック室などの勉強や運動スペース有

<松濤学舎の主な活動・行事>

- 入舎式/山手線一周/野川清掃ボランティア/BBQ会/寮祭(旅行)
- 舎内講演会/スポーツ大会/就活社会勉強会/退舎式 etc

※詳細はホームページ <http://www.shoutougakusya.com> をご覧ください!